MD050_SPF_COI_002 その他取引入力から生産物流システムへの連携	説明: その他取引を利用して入力する取引。及び生産物流システムへの連携	作成日	2008/06/06	作成者	ORACLE 原島	更新日	2012/10/09	更新者	SCSK 古山	Ver.	Issue3.2

処理概要

1. その他取引を利用し以下の取引を入力します。
 ①工場返品、工場返品振戻、工場倉替、工場倉替振戻
 ②廃却、廃却振戻
2.工場返品・工場返品振戻・工場倉替・工場倉替振戻
・倉替取引の伝票を出力します。
3.上記1の①のデータを生産物流システムへ連携します。

システム利用者

拠点_内務担当者

処理タイミング、その他

工場返品、工場倉替、廃却は随時。また月末棚卸前に実施

4.廃却、廃却振戻
・製品廃却伝票を出力します。

システム利用者

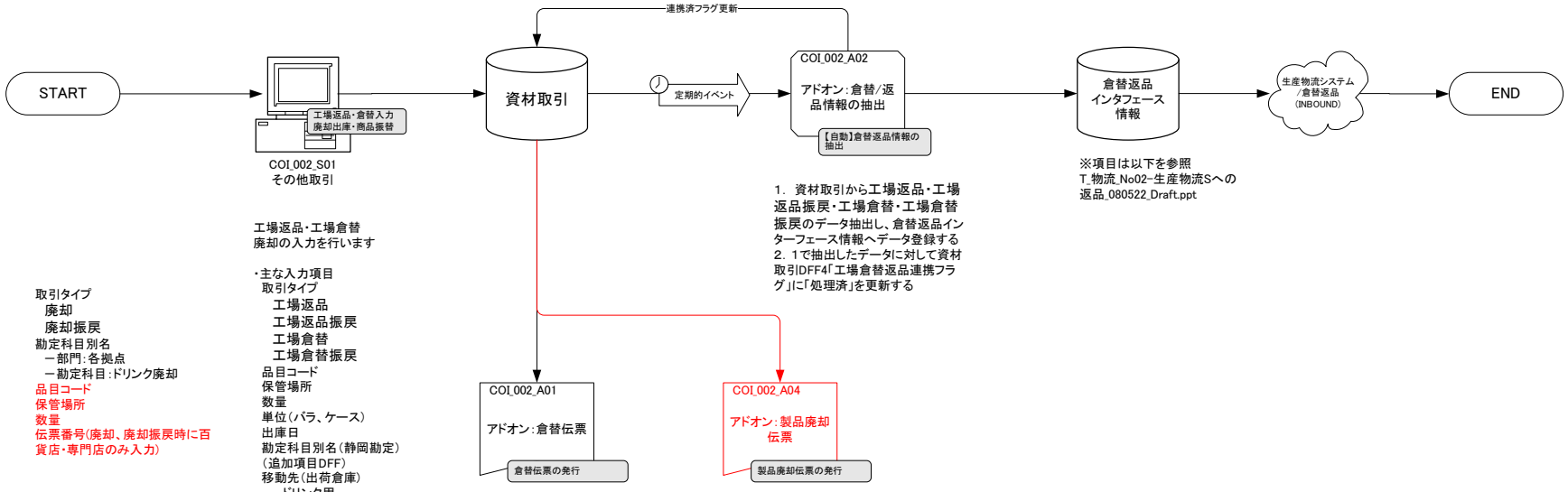
拠点_内務担当者
百貨店_内務担当者
専門店_内務担当者

処理タイミング、その他

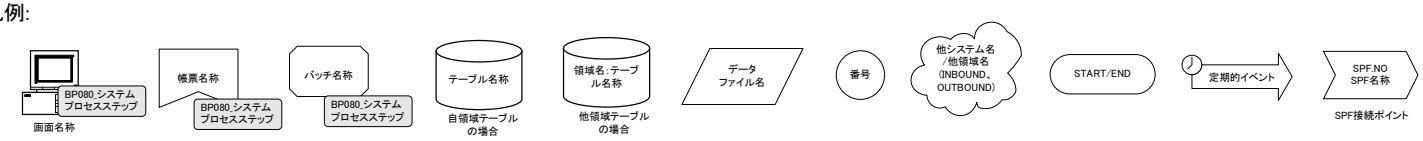
担当者の任意のタイミングで随時実行する。

システムプロセスフロー　記入時の注意事項

・機能単位(標準機能含む)で記入すること
・INPUT、OUTPUTともにメインテーブルは必ず記入すること
・I/F機能の場合、相手先システムを記入すること
・左上の枠内に処理概要、システム利用者、処理タイミング等を記入すること
・1ファイル、1システムプロセスフローとすること
・フローが複数シートになる場合、(→① / ①→)のように番号でフローの繋がりを明確にすること
・1システムプロセスフローはSTARTで始まり、ENDで終わること



凡例:



CONFIDENTIAL 株式会社伊藤園 日本オラクル株式会社
Copyright © 2008, Oracle All rights reserved.